

# 村民の思いと 生徒たちの夢を運ぶバス

2/20

## 新学校バス納車式

村が住民参加型ミニ市場公募債（愛称「まていな次世代育成村民債」）を発行し、村民104人から調達した900万円の資金を活用して購入した中学校バス。

その納車式が中学校玄関前で行われ、新しいバスが生徒たちに披露されました。

全校生徒や村民債購入者、村関係者などが出席した納車式では、はじめにバスのデザインを考案した佐藤郁花さん（3年生）に菅野村長がレプリカキーを贈呈したのに続き、菅野村長が「この新しいバスは、皆さんに対する村民の熱い思いや期待の表れです。大切に使ってください」とあいさつしました。

続いて、北原村議会議長が祝辞を述べた後、村民債購入者を代表して佐藤隆明さん（上飯樋）が「皆さんの夢を応援していますし、期待もしています。大きな夢を持ってこのバスに乗ってください」と生徒たちを激励しました。

最後に、遠藤隆徳校長が「生徒たちの夢の実現のために大切に使っていきます」、また、生徒代表の佐藤駿君（3年生）が「村民の皆さんへの感謝の気持ちを持って、このバスを使わせていただきます」と、それぞれ感謝の言葉を述べました。

この新しいバスは、3月8日に部活動の遠征で初めて使用されます。



▲納車式の様子



▲今回購入した学校バス

### ご寄付ありがとう（2月22日現在）

- 飯館村社会福祉協議会
  - ▶ 佐藤 重徳さん(草野)から金50,000円
- いいたて福祉会
  - ▶ 佐藤 直さん(南相馬市小高区)から金30,000円
  - ▶ 尾川 久次さん(大熊町)から金50,000円
- 街路灯
  - ▶ 東北電力株式会社福島営業所(佐藤彦太郎所長)から街路灯10灯

### 震災対策一口標語

**大地震  
最初の行動 身の安全**

### 火災・救急情報

1月の出動 火災 0件（1月からの累計 0件）  
救急26件（1月からの累計 26件）

「新中学校バス納車式」に、テレビや新聞社など多くの報道関係者が取材に訪れ、また▽レプリカキーの贈呈では、数台のテレビカメラが村長や代表生徒の周りを早々と取り囲んでしまい、遠慮がちな自分はその列から押し出され、後方からの写真撮影に▽子どもたちの夢を運ぶ新しいバス「ドリーム号」▽3年生にとっては、目前に迫った進路という大きな夢の実現に向け、そのバスに乗っているのかもしれない▽全員が大きな喜びと感動、そして達成感を胸にバスから降りてくることを期待しています。

あつがき